



笑顔が輝く商店街に！

佼成会通り商店会

佼成会通り商店会  
会長 松村 康夫

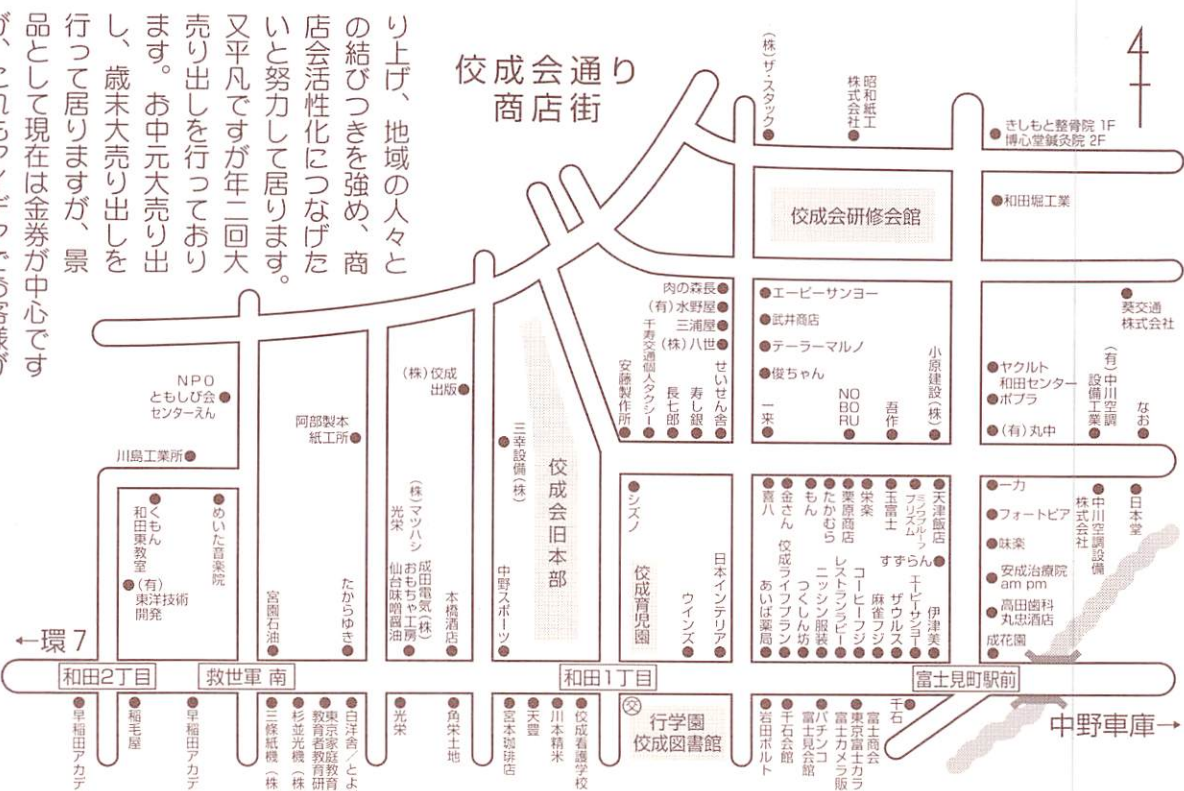
佼成会通り商店会と云う名称から誰しも成田山新勝寺を思い浮かべ、門前町的な賑わいを連想されると思いますが、かつてはその通りだったと云うべきでしょう。過去形で、だったと云うのが現実です。昭和二十四、五年頃からでしょうか中野通りから今の中野本町五丁目を横断し、和田一丁目を横切り、今で云うところの旧本部に向かう通りは連日、繁忙を極め手を洗う様な賑わいでした。そこが佼成会通り商店会です。日本経済も復興期にあり、そのバイタリティでしようが、店頭は品物を並べれば飛びように売れ、参拝に来る信者さん達の胃袋を満たす

飲食店はいつも満パイで大変な活気でした。佼成会も教勢の拡大にもないとも旧本部や第二道場では収容しきれないと云うことで和田一丁目丁度環状七号線沿いに広大な大聖堂を建立し、教団の中心を移転することになりました。それが昭和三十九年頃だったと思います。そこが当商店会のターニングポイントだったと云うべきでしょう。人の流れが、当商店会を素通りする形になり、かつてのにぎわいは過去のものとなりごく普通の商店街となってしまいました。中野本町五丁目を合わせれば二百店舗くらいはあった店が今では五十店舗位になってしまいました。故に木清二郎郎議が「ほろびゆく商店街」と形容した何処にでもある商店街に今はなっています。当商店会も夢よもう一度と云うことで佼成会さんと話し合い何とか昔に引き戻したいと話合っけて居りますが、教団が余りにも拡大し、又信者さんも、行事に日本全国から集中的に集まると云うことは物理的にも難しく、各地域に教会を設立し、教団行事を各地域に分散して行わざるを得ないという事情があり、在家仏教を目指す佼成会としても信者さんの生活基盤を配慮しなければならぬという側面があり、我が商店会だ

けの我田引水的な希望には応じきれないという現実が横たわっています。しかし佼成会さんもその点、何とか商店会側の要請に答えようと努力してくださり、杉並教会と中野教会を佼成会通り商店会の中心におき現在旧第二道場を新しく建て直し来年を目指して新しいビルが建設中です。此処で我が商店会も、佼成会さんばかりに依存せず、独自の努力をしなければ、今後の発展はありません。そこで地域のイベントに注目し、そのかわり合いの中で活路を見い出していこうと前会長の比留間勇氏が三つのイベントに注目しました。一つは盆踊り大会。夏の風物詩として定着しています。二つ目は大宮八幡さまの秋の例大祭として御輿の巡幸です。三つ目は佼成会さんのお会式一乗祭りです。此の三つを軸にして、何とか商店会を活気づけようとがんばっています。此の中で盆踊り大会は、資金その他の関係で和田一丁目町会が主催として現在は和田商栄会さんと共催してあります。町会長が区議の梅田ひさえさんの故でしょうか年々盛り上がりつつ居ります。此の三つのイベントを側面より協力して盛

り上げ、地域の人々との結びつきを強め、商店会活性化につなげたいと努力して居ります。又平凡ですが年二回大売り出しを行っております。お中元大売り出し、歳末大売り出しを行って居りますが、景品として現在は金券が中心ですが、これもアイデアでお客様が喜ぶものをと現在考案中です。又、商店街をうるおいのあるものにしようとするのは路面をカラ―舗装にしたり、飲食店も多いのでガス燈風の照明を配して、

より有効な商店環境を整えたいと考慮中です。何とか笑顔が輝く商店会にしたいと念願して居ります。  
松村 康夫 記



赤ひげ通信 133



「オリモノ」のお話

下平レディスクリニク  
中島 由美子

木々の緑が目にもぶしいこのころ、日中は汗ばむようになりましたね。いかがお過ごしでしょうか。

さて、蒸し暑くなってくると、女性特有の気になる症状が出てくる方も多いことでしょう。

「帯下」俗に言う「オリモノ」です。「こしけ」とも云います

ね。

正常なオリモノは、性成熟期にある女性には適量あるのが普通で、初潮前のお子さんや閉経後にはほとんどみられません。正常なオリモノとは、白っぽいやわらかいのは痒み・痛みをともなわないものです。

しかし、量が増えて、色や性状が変わり、におい・痒み・痛みなどがでてきたら、膣炎を起こしてしまいますから治療が必要になります。

暑くなってきた一番多く見られるのは「カンジダ膣炎」です。これにかかると、カッタージチーズのようなぼそぼそした白いオリモノが大量に出て、強い痒みを伴います。放置していると

外陰部がただれて痛くなる方もいらつしやいます。原因は、カンジダ・アルビカンスと言うカビの感染で、体の抵抗力が落ちているときや、抗生物質を投与されている場合、また妊娠中などもかかりやすいものです。性行為によってもうつります。

臭いがきつくと黄色い帯下が出る場合は、「トリコモナス膣炎」の可能性がります。これはトリコモナスと言う原虫の感染症で、主な感染経路は性行為です。

気づかずに治療しないと何ヶ月もかかったままであることがあります。やはり臭いがあり、灰色がかったオリモノは「非特異性膣炎」が考えられます。よく見られる

感染症で、原因として最も多いのは、ガードネラ菌ですが、大腸菌やその他の菌も関わり、混合感染のことも多いようです。要注意なのは、そう言ったオリモノが増える病気の中に「淋病」「クラミジア感染症」があるということです。先にお話しした、カンジダ症、トリコモナス症、非特異性膣炎などは、ほとんどの場合、膣・外陰部の病変でとどまり、膣洗浄と外用薬（場合により少しの内服薬の併用）で治るのですが、淋病やクラミジア感染症はちよつと話が違ってきます。これらの病気の怖いところは、感染が膣から上

つまり子宮の内部や卵管、さらには腹腔内まで菌が入り込んで

炎症を起こす危険があることなのです。STDについては次回お話しする予定です。いずれにせよ、「オリモノ」が気になったらひとまず産婦人科にご相談ください。カンジダ症などは、そうとせずに市販の薬を使って悪化させることがあります。簡単な治療でよくなら

平成15年度定期総会を終えて

さわやかな季節となりました。去る4月22日、平成15年度の定期総会は、山田区長を始め地域の皆様多数のご臨席をいただき無事終了することができ、有り難く、厚く御礼申し上げます。

本年度は設立15周年にあたり、これ迄セシオンの運営発展にご尽力戴いた地域の皆様方とお祝いすると共にこれからも益々適時適切な講座、イベント等を提供し実施したいものと考えて居ります。どうぞ一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。昨今の諸事情から大きな変革ときびしい情勢の中、

高円寺地域集会施設 運営協議会 会長 福田 茂

従来に劣らぬ良い運営を目指し、委員・事務局共々力を合わせ努めて参りたいと思っております。

又、去る4月26日、和田区民集会所で「わいわいわだまつり2003」を実施いたしました。関係者の皆様の熱意あるご協力をいただき盛況の中に終了することができました。本当にありがとうございます。

六月には「セシオンまつり」を控え、委員一同企画を練っておりますが、地域の皆様も参加していただき有益なものにしたいと考えています。一層のご協力をよろしくお願い申し上げます。



♡お仲間になりませんか♡

グループ名	練習日	講師名	代表者 ☎	ひとこと
セシオンさくら会 (着付け)	第2第4金曜日 午後1:30より	竹添 悦子 先生	菊池 ミツ枝 (3313) 4010	初心者大歓迎。結びで、普段着から留袖までご自分で着られます。
手編みの会	第2第4金曜日 午前10:00~ 12:00	山田 和子 講師	山田 和子 (3381) 3296	老後を楽しく過ごすために今から編物を始めてみませんか・・・